

奈良県立大学を核とした産学官連携の推進に向けた支援

【担当省庁】 文部科学省

奈良県における取組

1. 背景・課題

若者の流出、県内企業のIT即戦力不足

- ・ 県内における**若年層の人口流出**
- ・ 大学進学率は高いが、そのほとんどが**県外の大学へ進学**
- ・ 県内製造業等において**デジタル系技術人材が不足**

人材育成の強化

工学系新学部・
大学院の創設

+

産業力の強化

大学を核とした
産学官連携

県内産業の技術力向上

- ・ **高度化・多様化する技術課題**への対応が急務
- ・ オープンイノベーションによる**新製品・サービスの創出**が必要

2. 県立大学工学系新学部・大学院の概要

三宅キャンパス
【スタートアップヴィレッジ】
※R13移転予定

現 **奈良キャンパス**
※R7新学部等設置
(目標)

■ 基本情報(予定)

	工学系新学部等	地域創造学部
学部定員(収容人数)	100名(400名)	150名(600名)
キャンパス	三宅町※	奈良市

※奈良市で設置後、三宅町へ移転予定



■ ミッション(案)

高度な学び合いを通じて、AI、ロボット、データサイエンス等の専門知識と豊かな人間性をはぐくみ、社会課題の解決に挑戦し続ける次世代のリーダーを育成する

■ 教育・研究の特色

少人数対話型教育による高度な学び合いの場の創出

地域課題の解決を目指す産学官連携の構築・推進
(共同研究、実証実験、インターンシップ)

附属高校(R4.4開学)との高度な高大連携を推進

社会人の学び直しを推進
(リカレント教育の実施)

■有識者検討委員会

新学部等の教育の特色、目指すべき方向性等について有識者を交え検討

氏名	所属・職
浅田 尚紀	公立大学法人奈良県立大学副理事長(学長)
塩崎 一裕	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長
谷口 功	独立行政法人国立高等専門学校機構理事長
細井 裕司	公立大学法人奈良県立医科大学理事長(学長)
松本 紘	公益財団法人国際高等研究所所長
矢作 恒雄	慶應義塾大学名誉教授

(五十音順 敬称略 2022年4月現在)

3. スタートアップヴィレッジの建設

さらに発展的に、奈良県立大学工学系新学部・大学院を核とした、**大学、企業、自治体の協働によりイノベーション創出**を推進するまちづくり「**スタートアップヴィレッジ**」を新たに建設予定(R13頃の整備を目指す)

■まちづくりの機能

知的交流

知的来訪者を交えた常時交流機会の創出等

研究



- ・研究開発成果の事業化
- ・県の研究開発資金支援
- ・起業者と大学との共同研究

起業・創業支援



- ・起業・創業の情報提供・相談
- ・起業セミナー、企業出張講座

就業支援



- ・インターンの実施
- ・就労あっせん
- ・ワンストップ(再)就業相談
- ・テレワーク推進支援

人材開発



- ・県立高等技術専門学校との連携
- ・民間人材育成開発機関との連携

国にお願いすること

奈良県立大学において設置を目指す工学系新学部・大学院を核として、**大学、企業、自治体の協働によりイノベーション創出**を推進したいと考えている。

本構想が実現できるよう、**大学を核とした産学官連携のスキーム**に関する国の支援事業(「共創の場形成支援」等)による**財政的な支援**や**優良事例の提供等の技術的ご助言**をお願いしたい。